



【プレミアムコンテンツ】

櫻井英明 袋とじ 超プレミアム版 10月02日号

稼 足 銘 柄

ディスクレーマー（免責条項）

本資料に記載された内容は、資料作成時点において作成されたものであり、予告なく変更する場合があります。本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権は、株式会社アイロゴス(以下「アイロゴス」という)帰属し、事前にアイロゴスへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正・加工することは堅く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは堅く禁じられています。アイロゴスが提供する投資情報は、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。本資料に掲載される株式、投資信託、債券、為替および商品等金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少する事もあり、価値を失う場合があります。本資料は、本資料により投資された資金がその価値を維持または増大する事を保証するものではなく、本資料に基づいて投資を行った結果、お客様に何らかの損害が発生した場合でも、アイロゴスは、理由の如何を問わず、責任を負いません。投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。以上の点をご了承の上、ご利用ください。

掲載されている情報は、投資判断の参考として投資一般に関する情報提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また、紹介する個別銘柄の売買を勧誘・推奨するものではありません。投資に関する最終的な決定は、利用者ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートの一部または全部を事前の承諾なしに引用、複製すること、及び形態の如何、加工の有無に問わず、第三者に提供することを禁じます。

稼足銘柄について

企業取材を日々行っているがそれに基づいて市況観測をする時間軸は個人的には概ね3ヵ月から半年程度。しかし、機関投資家などの運用軸は何年にも渡っている一方で市場が求めている時間軸は今日か明日かせいぜい1週間程度。このギャップはなかなか埋まりそうない。「明日動く銘柄」、「今動く銘柄」なんてものが望まれる状況で3ヵ月はおろか、3年後に動いている銘柄なんて陳腐だろう。

逆に3年後、5年後のパフォーマンスを求めているのに今日や明日の騒音はそれこそ邪魔。同床異夢のマネーが同じ市場で戦っている以上は仕方がないのかも知れない。

その昔、市場関係者は小型材料株ばかりを語っていた。

誰もが知らないような小さな銘柄を持ち出してはああだこうだと。

確かに変動率は高く、上がる時は驚きを伴って上昇した。

しかし波が去ったらそれまで、その後復活の兆しなど見られず、アツと言う間に市場からは忘れ去られた。

そんな風潮に嫌気が差し、流動性の高い大型銘柄ばかりを取り扱った時期もある。

しかし、大型だからと言って安全安心である筈がなく、流動性があっても下落時には同様に下げた。そして上がる時は誰よりもゆっくりと上昇するもの。

ある時からこの縛りを解いた。不思議と注目株が大幅高、逆行高することが増えた。

ここ数年心がけているのは「見たことも聞いたこともなく、ましてや行った事のない銘柄は取り扱わない」この方針を「稼足」と称している。

誰もが名前は知っている大型銘柄をああだこうだと床屋談義のように繰り返すよりはよほどいい。

それでも、株価というものは加茂の流れや叡山の僧のようにママならないものだが……。辛口の先輩氏のコメント。

「昨日は雨が降ったから天気が悪かった、などという発言に何の意味があるのか？

明日は雨が降らなければお天気だ、くらいしか言えないのではないか？

所詮相場なんぞは誰にも分からない」。一理ある。

誰よりも早く商いをして誰よりも早く損益を確定する。

この投資心理は長いこと市場を占拠しています。

しかし結果的には「誰よりも早く商いをする必要はなく、誰よりも急いで損益を確定する必然性」もあまり感じられません。

残念ながら株式市場のバトルにおいては全員が勝者になることはありません。

誰かが儲けて誰かが損をする、その組み合わせの連続です。

敗者にならないように心掛けても、全体の動きに押し流されていつの間にか敗者のなることもしばしば。

それだったら、せめて勝者でいられる間はその感激を噛みしめることも大切でしょう。

兜町カタリスト 櫻井英明

掲載されている情報は、投資判断の参考として投資一般に関する情報提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また、紹介する個別銘柄の売買を勧誘・推奨するものではありません。投資に関する最終的な決定は、利用者ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートの一部または全部を事前の承諾なしに引用、複製すること、及び形態の如何、加工の有無に問わず、第三者に提供することを禁じます。

デンヨー (6517) 東証 1 部

公式 HP: <http://www.denyo.co.jp/>

チャート: <http://www.stockweather.co.jp/sw2/detail.aspx?code=6517>

■株式データ

株価 1460 円 (10 月 2 日終値)

単元株数 100 株

時価総額 約 365 億円

■会社概要

同社、子会社 9 社及び関連会社 2 社により構成され、産業用電気機械器具等（エンジン発電機、エンジン溶接機、エンジンコンプレッサー等）の製造並びに販売と、これらに付随する補修部品の販売及びアフターサービス等の事業活動を展開。日本において、同社はエンジン発電機、エンジン溶接機、エンジンコンプレッサー等を製造・販売するほか、子会社西日本発電機は防災用及び非常用発電機の製造・販売に従事。子会社デンヨー興産は補修用部品の販売・修理等のアフターサービスに従事。関連会社新日本建販はエンジン発電機、エンジン溶接機、エンジンコンプレッサー等の販売及びリース・レンタルに従事。

■業績動向


8 月 7 日に決算を発表。

15 年 3 月期第 1 四半期(4-6 月)の連結経常利益は前年同期比 7.9%増の 6.8 億円に伸びたが、4-9 月期(上期)計画の 23.5 億円に対する進捗率は 29.1%にとどまり、4 年平均の 34.4%も下回った。

直近 3 ヶ月の実績である 4-6 月期(1Q)の売上営業利益率は前年同期の 5.3%→5.6%とほぼ横ばいだった。

掲載されている情報は、投資判断の参考として投資一般に関する情報提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また、紹介する個別銘柄の売買を勧誘・推奨するものではありません。投資に関する最終的な決定は、利用者ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートの一部または全部を事前の承諾なしに引用、複製すること、及び形態の如何、加工の有無に関わらず、第三者に提供することを禁じます。

チャート


 デンヨー (6517) 東証1部


 財務情報

株価情報

チャート

時系列データ

株主優待

2014年10月2日 15:00現在

現在値	1,460
前日比	-40(-2.67%)
始値	1,490
高値	1,492
安値	1,460
前日終値	1,500
出来高	59,300
値幅制限	1,100 ~ 1,900

年初来高値	1,761
年初来安値	1,263
発行株式数	24,360 千株
単元株数	100株
時価総額	365 億円
PER	9.24 倍
PBR	0.75 倍



チャート出典：ストックウェザー株式会社

掲載されている情報は、投資判断の参考として投資一般に関する情報提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また、紹介する個別銘柄の売買を勧誘・推奨するものではありません。投資に関する最終的な決定は、利用者ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートの一部または全部を事前の承諾なしに引用、複製すること、及び形態の如何、加工の有無に問わず、第三者に提供することを禁じます。

イメージ ワン (2667) JASDAQスタンダード

公式 HP: <http://www.imageone.co.jp/>

チャート: <http://www.stockweather.co.jp/sw2/detail.aspx?code=2667>

■株式データ

株価 470 円 (10 月 2 日終値)

単元株数 100 株

時価総額 約 18 億円

■会社概要

イメージ ワンの主な事業の内容としては、医療画像事業と衛星画像事業により構成される。医療画像事業においては医療画像情報システムを提供することにより、病院業務の情報技術 (IT) 化を促進し、医療の質とサービスの向上を支援。衛星画像事業においては衛星画像の実利用普及を通じて日本の安全と環境、防災、農業、地図作成等の分野で社会コスト削減に寄与する。医療画像事業では、医療機関においては、画像診断システム、電子カルテシステム、放射線情報管理システム等の統合・一元管理や、それらを発展させた遠隔医療等の医療施設間ネットワーク化に関心が高まっている。当事業ではこのような市場のニーズに沿った先進の医療画像保管・配信・表示システム (PACS) 関連商品をコアとした院内医療画像情報のネットワーク化と電子保管のためのシステムの提供、遠隔画像診断支援アプリケーション・サービス・プロバイダー (ASP) サービスや保守サービスを提供。衛星画像事業については、安全保障、防災、環境、農業等の分野においては、従来からの人手や航空機に比べ、広域の画像情報を短期間で効率的に入手し、同一場所の画像情報を定期的に入手することが可能となる衛星画像の有用性が認識されてきた。同社は、衛星画像データの販売の他、解析技術を生かした高付加価値事業 (変化抽出、オルソ画像、フル偏波解析、地表面変動解析、海上監視等) の構築にも取り組み、人工衛星から小型無人飛行機 (UAV)、携帯型分光放射計、流速計測 (PIV) システムを用いた水害・土砂災害・火山災害のモニタリング等、地球環境分野においても事業を展開。

■業績動向

8 月 7 日に決算を発表。14 年 9 月期第 3 四半期累計 (13 年 10 月 -14 年 6 月) の経常損益 (非連結) は 4800 万円の赤字 (前年同期は 3500 万円の赤字) に赤字幅が拡大した。

会社側が発表した第 3 四半期累計の実績と据え置いた通期計画に基づいて、当社が試算した 7-9 月期 (4Q) の経常利益は前年同期比 66.0% 増の 8300 万円に拡大する見通しとなった。直近 3 ヶ月の実績である 4-6 月期 (3Q) の経常損益は 5700 万円の赤字 (前年同期は 5400 万円の赤字) に赤字幅が拡大し、売上営業損益率は前年同期の -24.3% → -27.9% に大幅悪化した。

掲載されている情報は、投資判断の参考として投資一般に関する情報提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また、紹介する個別銘柄の売買を勧誘・推奨するものではありません。投資に関する最終的な決定は、利用者ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートの一部または全部を事前の承諾なしに引用、複製すること、及び形態の如何、加工の有無に関わらず、第三者に提供することを禁じます。

チャート


 イメージ ワン (2667) JASDAQスタンダード

 財務情報

株価情報

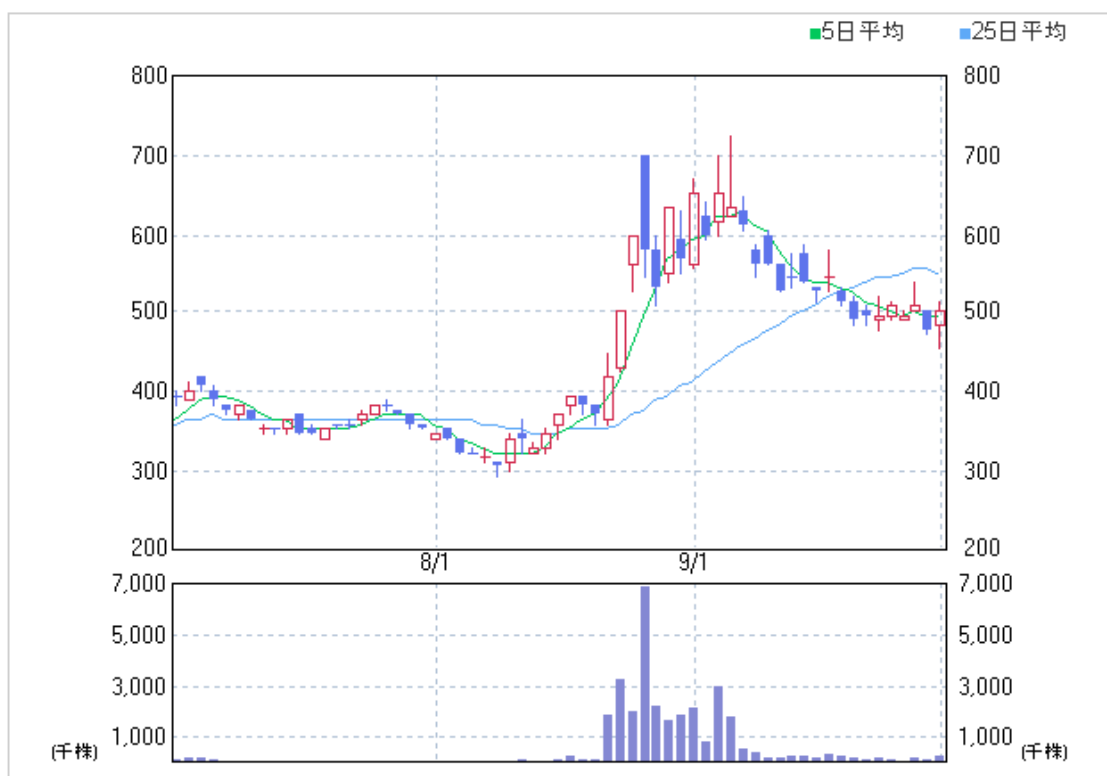
チャート

時系列データ

2014年10月2日 15:00現在

現在値	470
前日比	-30(-6.00%)
始値	466
高値	484
安値	466
前日終値	500
出来高	80,000
値幅制限	400 ~ 600

年初来高値	725
年初来安値	251
発行株式数	3,521 千株
単元株数	100株
時価総額	18 億円
PER	1.08 倍
PBR	0.02 倍



チャート出典：ストックウェザー株式会社

掲載されている情報は、投資判断の参考として投資一般に関する情報提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また、紹介する個別銘柄の売買を勧誘・推奨するものではありません。投資に関する最終的な決定は、利用者ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートの一部または全部を事前の承諾なしに引用、複製すること、及び形態の如何、加工の有無に問わず、第三者に提供することを禁じます。

<業績好調>

アイロムホールディングス (2372) 東証 1 部公式 HP: <http://www.irom-hd.co.jp/>チャート: <http://www.stockweather.co.jp/sw2/detail.aspx?code=2372>**■株式データ**

株価 1298 円 (10 月 2 日終値)

単元株数 100 株

時価総額 約 106 億円

■会社概要

同社、医療関連分野における統合医療サポート企業として、様々な事業を展開。

Site Management Organization (SMO) 事業について、SMOは、臨床試験の実施に係る業務の一部を実施医療機関から受託または代行する治験施設支援機関として位置づけられる。同社は、医薬品をはじめ食品やサプリメント等に関する臨床試験計画の立案及び医療機関/治験責任医師の選定段階から関与し、第 I 相から第IV相にいたる臨床試験の実施に係る支援業務を包括的に受託し、SMO業務を提供。臨床試験は、倫理性、科学性及び信頼性の確保が必要なことから、G C P (Good Clinical Practice)、治験実施計画書 (Protocol) 及びS O P (Standard Operating Procedure) 等の厳格なルールに基づいて実施される。主な関係会社はアイロム、クリニカルサポートである。メディカルサポート事業について、クリニックモール (同一フロア内に診療科目の異なるクリニックが集まった複合型医療専用施設) の設置及び賃貸等やそれに付随する業務、医業コンサルティング等、医業経営を全般的かつ包括的に支援する事業を主として行う。


■業績動向

8 月 13 日に決算を発表。15 年 3 月期第 1 四半期(4-6 月)の連結経常利益は前年同期比 52.4%増の 3200 万円に拡大し、通期計画の 3 億 5000 万円に対する進捗率は 2 年平均の 2.9%を上回る 9.1%に達した。

直近 3 ヶ月の実績である 4-6 月期(1Q)の売上営業利益率は前年同期の 0.0%→0.5%に改善した。

掲載されている情報は、投資判断の参考として投資一般に関する情報提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また、紹介する個別銘柄の売買を勧誘・推奨するものではありません。投資に関する最終的な決定は、利用者ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートの一部または全部を事前の承諾なしに引用、複製すること、及び形態の如何、加工の有無に関わらず、第三者に提供することを禁じます。

チャート

 アイロムホールディングス (2372) 東証1部

 財務情報

株価情報

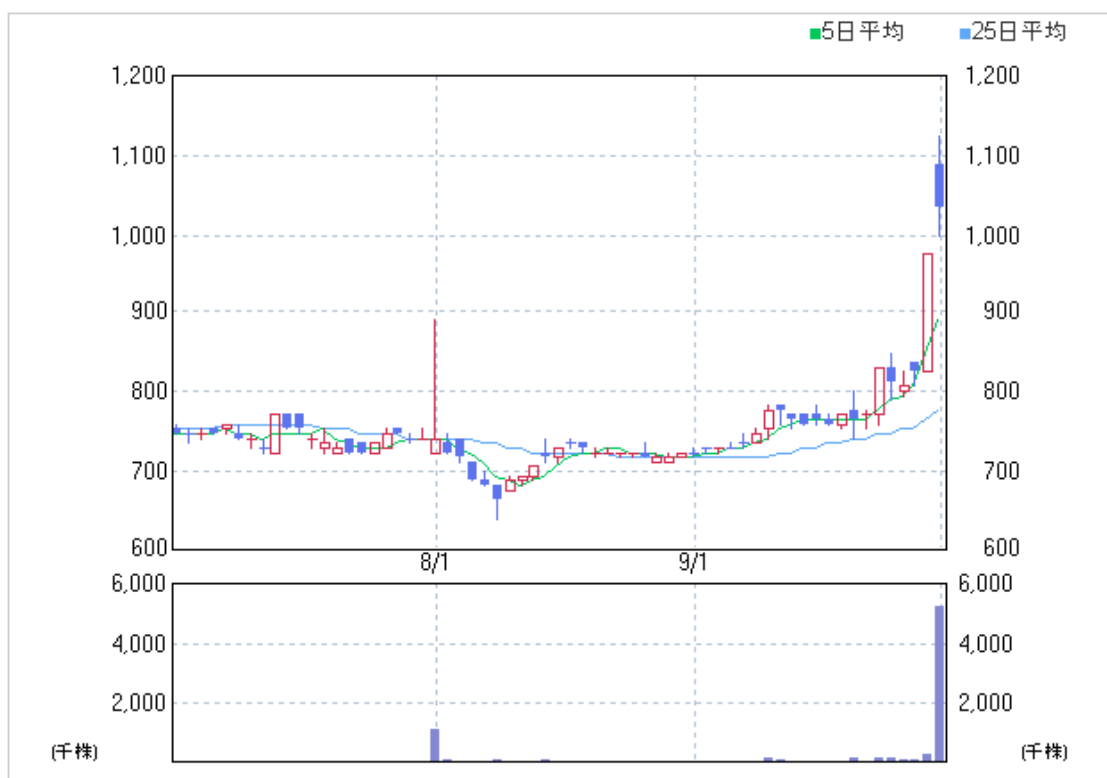
チャート

時系列データ

2014年10月2日 14:58現在

現在値	1,298
前日比	+263(+25.5%)
始値	1,010
高値	1,300
安値	980
前日終値	1,035
出来高	1,830,600
値幅制限	735 ~ 1,335

年初来高値	1,184
年初来安値	639
発行株式数	10,204 千株
単元株数	100株
時価総額	106 億円
PER	-33.55 倍
PBR	2.38 倍



チャート出典：ストックウェザー株式会社

掲載されている情報は、投資判断の参考として投資一般に関する情報提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また、紹介する個別銘柄の売買を勧誘・推奨するものではありません。投資に関する最終的な決定は、利用者ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートの一部または全部を事前の承諾なしに引用、複製すること、及び形態の如何、加工の有無に問わず、第三者に提供することを禁じます。

インフォテリア (3853) 東証マザーズ

公式 HP: <http://www.infoteria.com/>

チャート: <http://www.stockweather.co.jp/sw2/detail.aspx?code=3853>

■株式データ

株価 300 円 (10 月 2 日終値)

単元株数 100 株

時価総額 約 49 億円

■会社概要

「ソフトウェアで世界をつなぐ」をスローガンに、拡張可能マークアップ言語 (XML) 技術を中核としさまざまな「つなぐ」ニーズに応えるソフトウェアの開発と販売を行う。同社の事業は、ソフトウェアの開発・販売とそれに付帯するサービスの提供という単一事業である。ライセンスについては、企業等のニーズに対応する汎用のソフトウェア製品を企画・設計・開発し、その使用許諾権 (ライセンス) を、同社と販売契約を締結するシステムインテグレータ等に販売。システムインテグレータは、主として同社が提供するシステム構築の中にソフトウェア製品を組み込む形でエンドユーザーに提供。主力製品である「ASTERIA」(アステリア) は、大企業及び中堅企業における汎用データ連携のためのミドルウェア、平成 22 年 10 月に提供を開始した「ASTERIA WARP 4.5」である。同製品は、「ASTERIA マスターパートナー」と称する代理店制度により販売を行う。

サポートについては、同社ソフトウェア製品の導入先に対して技術サポート及び製品の更新 (新しい OS への対応、機能の拡充、不具合の修正) など運用支援を行うサポート業務を行う。サービスについて、ネットサービス、教育サービス、役務サービスの 3 種類のサービスで構成される。ネットサービスは、インターネット上にソフトウェアを配置して必要に応じてソフトウェアを利用するサービスである。

■業績動向

8 月 14 日大引け後(15:00)に決算を発表。15 年 3 月期第 1 四半期(4-6 月)の連結経常損益は 1200 万円の赤字(前年同期は 4300 万円の黒字)に転落した。

直近 3 ヶ月の実績である 4-6 月期(1Q)の売上営業利益率は前年同期の 12.4%→0.0%に急悪化した。

■カタリストコメント

材料はモバイル端末向けコンテンツ管理システム「Handbook」。首都圏地盤の銀座メガネ (非上場) に採用されたというのが市場の材料。しかしすでにそれ以上の企業が使っているのだが、市場というのは面白い。

掲載されている情報は、投資判断の参考として投資一般に関する情報提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また、紹介する個別銘柄の売買を勧誘・推奨するものではありません。投資に関する最終的な決定は、利用者ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートの一部または全部を事前の承諾なしに引用、複製すること、及び形態の如何、加工の有無に問わず、第三者に提供することを禁じます。

チャート



インフォテリア (3853) 東証マザーズ

財務情報

株価情報

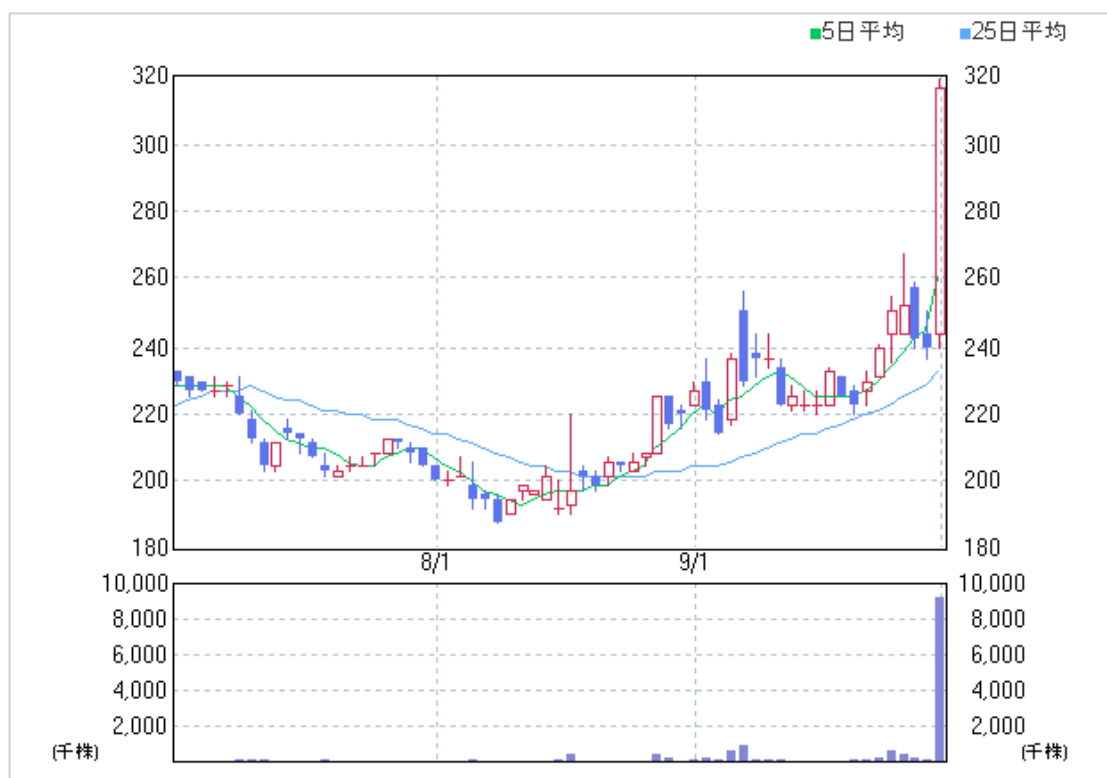
チャート

時系列データ

2014年10月2日 15:00現在

現在値	300
前日比	-16(5.07%)
始値	290
高値	350
安値	269
前日終値	316
出来高	17,984,000
値幅制限	236 ~ 396

年初来高値	366
年初来安値	164
発行株式数	15,403 千株
単元株数	100株
時価総額	49 億円
PER	48.62 倍
PBR	1.77 倍



チャート出典：ストックウェザー株式会社

掲載されている情報は、投資判断の参考として投資一般に関する情報提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また、紹介する個別銘柄の売買を勧誘・推奨するものではありません。投資に関する最終的な決定は、利用者ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートの一部または全部を事前の承諾なしに引用、複製すること、及び形態の如何、加工の有無に問わず、第三者に提供することを禁じます。

ミタチ産業 (3321) 東証1部

公式 HP:<http://www.mitachi.co.jp/>

チャート:<http://www.stockweather.co.jp/sw2/detail.aspx?code=3321>

■株式データ

株価 630 円 (10月2日終値)

単元株数 100 株

時価総額 約 48 億円

■会社概要

同社は、カーエレクトロニクス、民生機器、アミューズメント、産業機器等、様々なエレクトロニクス製品分野を対象に電子デバイス(半導体、液晶等)、電子部品などの販売及び電子機器組付装置の販売を行う。また、M.A.TECHNOLOGY,INC.を中心として半導体、エレクトロニクス製品の受託製造等を行う。国内事業部門においては、主として同社は国内における電子デバイス(半導体、液晶等)、電子部品の仕入販売並びに組付加工販売を行う。海外事業部門においては、主として海外における光半導体及び電子機器、電子部品の受託製造販売並びに電子デバイス(半導体、液晶等)、電子部品の仕入販売を行う。主な取扱商品としては、半導体において汎用集積回路(IC)、ダイオード、トランジスタ、光半導体、システム LSI、液晶において液晶モジュール、電子部品において抵抗器、コンデンサ、コネクタ、スイッチ、電子回路基板、ユニット・アセンブリにおいて組付加工(受託加工)全般、組込みシステム、その他、チップマウンター、印刷機などの産業機器全般、ハードディスクなどのコンポーネント全般が挙げられる。

■業績動向

9月30日に業績修正を発表。15年5月期の連結経常利益を従来予想の8億円→9億円(前期は8.8億円)に12.5%上方修正し、一転して1.4%増益見通しとなった。

同時に、6-11月期(上期)の連結経常利益も従来予想の4.4億円→5.4億円(前年同期は5.4億円)に22.7%上方修正し、減益率が19.1%減→0.7%減に縮小する見通しとなった。

会社側からの【修正の理由】

平成27年5月期の第2四半期連結業績予想につきまして、売上高は、前回発表予想の数値となる見通しであります。営業利益及び経常利益につきましては、前年度から取り組んでいる利益構造の改革が功を奏し、その効果が想定よりも大きく寄与し、それぞれ前回発表予想を上回る見通しとなり、当期純利益も前回発表予想を上回る見通し。平成27年5月期の通期連結業績予想につきまして、売上高は、前回発表予想の数値となる見通しであります。営業利益及び経常利益、当期純利益は、前回発表予想を上回る見通しであります。

掲載されている情報は、投資判断の参考として投資一般に関する情報提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また、紹介する個別銘柄の売買を勧誘・推奨するものではありません。投資に関する最終的な決定は、利用者ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートの一部または全部を事前の承諾なしに引用、複製すること、及び形態の如何、加工の有無に関わらず、第三者に提供することを禁じます。

チャート

 ミタチ産業 (3321) 東証1部

 財務情報

株価情報

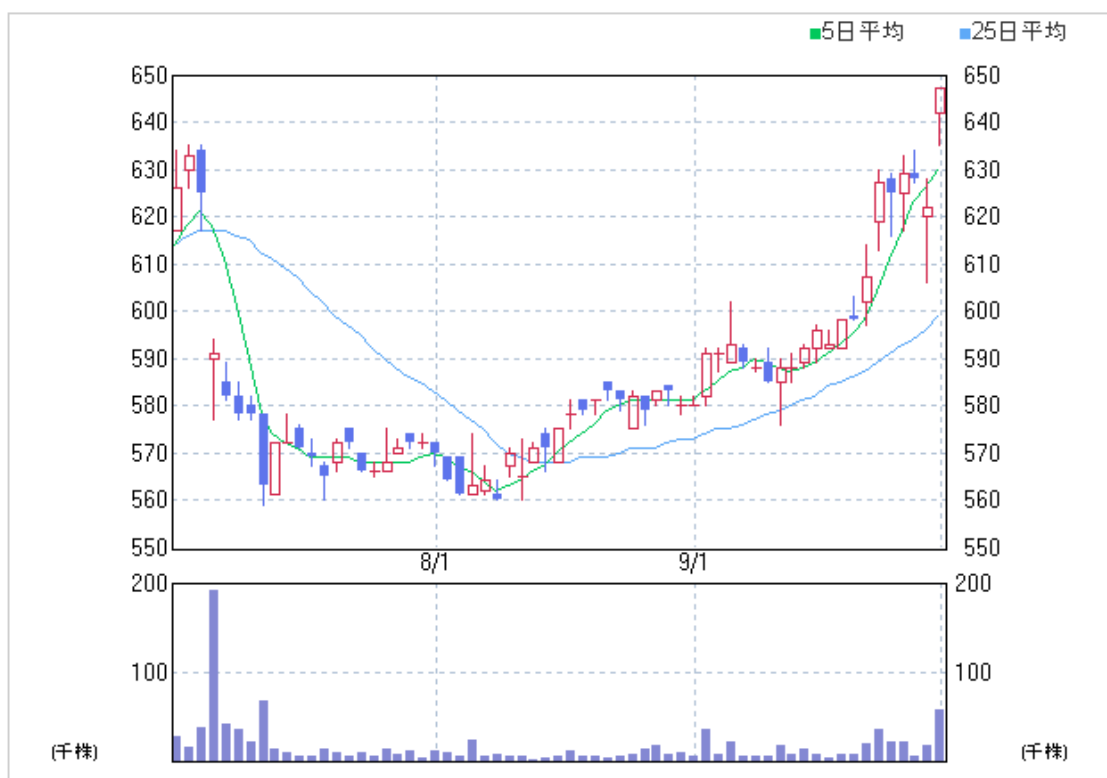
チャート

時系列データ

2014年10月2日 15:00現在

現在値	630
前日比	-17(-2.63%)
始値	641
高値	641
安値	625
前日終値	647
出来高	29,200
値幅制限	547 ~ 747

年初来高値	647
年初来安値	476
発行株式数	7,350 千株
単元株数	100株
時価総額	48 億円
PER	7.71 倍
PBR	0.80 倍



チャート出典：ストックウェザー株式会社

掲載されている情報は、投資判断の参考として投資一般に関する情報提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また、紹介する個別銘柄の売買を勧誘・推奨するものではありません。投資に関する最終的な決定は、利用者ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートの一部または全部を事前の承諾なしに引用、複製すること、及び形態の如何、加工の有無に問わず、第三者に提供することを禁じます。

ヤマノホールディングス (7571) JASDAQスタンダード

公式 HP: <http://www.yamano-hd.com/>

チャート: <http://www.stockweather.co.jp/sw2/detail.aspx?code=7571>

■株式データ

株価 81円 (10月2日終値)

単元株数 100株

時価総額 約28億円

■会社概要

ヤマノホールディングスは、美容室の運営及び主にスポーツ関連商品、和装品、宝飾品、洋装品、寝装品、健康関連商品の販売を行う。美容事業では、マイスタイルが、美容室の経営を行う。スポーツ事業では、同社のスポーツ関連部門が、各種専門店及びWEB通販にて、スポーツ関連商品の販売を行う。主要な商品としてはスキー・スノーボード・アウトドア用品、野球・サッカー・テニス用品・ダイビング用品がある。DSM事業では、同社の訪問販売・催事販売関連部門が、各種家電、洋装品、バッグ、宝飾品等の販売を行う。和装事業では、HMリテーリングスが、全国に呉服和装品専門店をチェーン展開し、各種和装品の販売を行う。卸売事業では、堀田丸正及びその子会社が、和装品、洋装品、アパレル、宝飾品、寝装品等の卸売販売を行う。宝飾事業では、同社の宝飾関連部門が、関東を中心に宝飾品専門店チェーンを展開し、ジュエリー、アクセサリーの販売を行う。その他の事業において、ヤマノセイビングは、前払式特定取引業を行う。

■業績動向

8月8日に決算を発表。15年3月期第1四半期(4-6月)の連結最終損益は2億0300万円の赤字(前年同期は8800万円の赤字)に赤字幅が拡大した。

併せて、4-9月期(上期)の同損益を従来予想のトントン→8000万円の赤字(前年同期は5200万円の赤字)に下方修正した。

なお、通期の最終利益は従来予想の3億6000万円(前期は3億2000万円)を据え置いた。

直近3ヵ月の実績である4-6月期(1Q)の売上営業損益率は前年同期の-0.7%→-3.9%に大幅悪化した。

会社側からの【修正の理由】

第2四半期累計期間の業績予想について、第1四半期は消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減の影響により、当社グループの各事業における売上高が前年同四半期を大幅に下回る見通し。それに伴い営業利益、経常利益、四半期純利益においても当初の予想を下回る見通しとなったため今回修正をしました。

掲載されている情報は、投資判断の参考として投資一般に関する情報提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また、紹介する個別銘柄の売買を勧誘・推奨するものではありません。投資に関する最終的な決定は、利用者ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートの一部または全部を事前の承諾なしに引用、複製すること、及び形態の如何、加工の有無に関わらず、第三者に提供することを禁じます。

チャート



ヤマノホールディングス (7571) JASDAQスタンダード

財務情報

株価情報

チャート

時系列データ

株主優待

2014年10月2日 15:00現在

現在値	81
前日比	-1(-1.22%)
始値	81
高値	83
安値	80
前日終値	82
出来高	79,400
値幅制限	52 ~ 112

年初来高値	118
年初来安値	71
発行株式数	34,497 千株
単元株数	100株
時価総額	28 億円
PER	9.08 倍
PBR	2.57 倍



チャート出典：ストックウェザー株式会社

掲載されている情報は、投資判断の参考として投資一般に関する情報提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また、紹介する個別銘柄の売買を勧誘・推奨するものではありません。投資に関する最終的な決定は、利用者ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートの一部または全部を事前の承諾なしに引用、複製すること、及び形態の如何、加工の有無に問わず、第三者に提供することを禁じます。

< 継続 >

翻訳センター (2483) J A S D A Qスタンダード公式 HP:<http://www.honyakuctr.com/>チャート:<http://www.stockweather.co.jp/sw2/detail.aspx?code=2483>**■株式データ**

株価 3365 円 (10 月 2 日終値)

単元株数 100 株

時価総額 約 59 億円

■会社概要

同社および連結子会社 8 社により構成され、翻訳サービスを主たる業務とする。翻訳事業について、同社および国際事務センター、HC Language Solutions, Inc.、北京東櫻花翻訳、アイ・エス・エスがサービスを提供。

特許分野で、主に、特許事務所および各種メーカーの知的財産関連部署を顧客とした電気、電子、機械、自動車、半導体、情報通信、化学、医薬、バイオ分野における外国出願ならびに日本出願等に伴う特許出願明細書、優先権証明、中間処理、特許公報等の翻訳業務を提供。医薬分野で、主に、製薬会社を顧客とした新薬等医薬品開発段階での試験実施計画書、試験報告書、医薬品の市販後の副作用症例報告、学術論文および医薬品・医療機器類の導入や導出に伴う厚生労働省、アメリカ食品医薬品局 (FDA) 等への申請関連資料等の翻訳、医療機器メーカーを顧客としたマニュアルの翻訳、化学品や農薬関連文書の翻訳と翻訳済原稿のチェックおよびデスクトップパブリッシング (DTP) 編集による版下作成、印刷業務を提供。工業分野で、主に、自動車、電気機器、機械、半導体、情報通信関連の輸出・輸入メーカーを顧客とした技術仕様書、規格書、取扱説明書、品質管理関連資料の翻訳、ソフトウェア製品やメディアコンテンツ類のローカライズと翻訳済原稿のチェックおよびDTP編集による版下作成、印刷業務を提供。金融分野で、主に、銀行・証券会社・保険会社等金融機関を顧客とした市場分析レポート、企業業績・財務分析関連資料、運用報告関連資料、マーケティング関連資料、各種報告書等の翻訳、各種メーカー等を顧客とした株主総会招集通知やアニュアルレポート、有価証券報告書等のディスクロージャー関連資料や法律関連文書、人事労務に関する各種規程類の翻訳と翻訳済原稿のチェックおよびDTP編集による版下作成、印刷業務を提供。派遣事業は、HCランゲージキャリア、アイ・エス・エス及びアイ・エス・エス・コンサルティングがサービスを提供。主な事業内容として、顧客企業内において機密保持上、社外に持ち出せない文書類などの翻訳業務を行う翻訳者派遣や会議、商談、工場見学等の通訳業務を行う通訳者派遣と語学に長けた人材の紹介を行う。

掲載されている情報は、投資判断の参考として投資一般に関する情報提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また、紹介する個別銘柄の売買を勧誘・推奨するものではありません。投資に関する最終的な決定は、利用者ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートの一部または全部を事前の承諾なしに引用、複製すること、及び形態の如何、加工の有無に問わず、第三者に提供することを禁じます。

■業績動向

8月12日に決算を発表。15年3月期第1四半期(4-6月)の連結経常利益は前年同期比78.1%減の1600万円に大きく落ち込み、4-9月期(上期)計画の1億5000万円に対する進捗率は10.7%にとどまり、5年平均の42.4%も下回った。

直近3ヵ月の実績である4-6月期(1Q)の売上営業利益率は前年同期の3.6%→0.8%に悪化した。

■カタリストコメント

翻訳センターに注目。

同社は特許、医薬、工業など企業向け技術翻訳が中核。

通訳事業も東京五輪を見据えて拡大基調。

業績は好調。

コールセンター運営のディー・キュービック（非上場）と業務提携。

多言語対応の「マルチランゲージ・コンタクトセンターサービス」の展開強化に期待。

コールセンター運営のディー・キュービック(非上場)と業務提携を発表。

提携により、同社とディー・キュービックは戦略的パートナーとして、日本国内におけるマルチランゲージ・コンタクトセンターサービスを言語対応数最大規模で展開する体制を整備する。

訪日外国人の増加や東京オリンピックに向けたサービス拡充とあって、収益への貢献に期待する。

掲載されている情報は、投資判断の参考として投資一般に関する情報提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また、紹介する個別銘柄の売買を勧誘・推奨するものではありません。投資に関する最終的な決定は、利用者ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートの一部または全部を事前の承諾なしに引用、複製すること、及び形態の如何、加工の有無に問わず、第三者に提供することを禁じます。

チャート

 翻訳センター (2483) JASDAQスタンダード

 財務情報

株価情報

チャート

時系列データ

2014年10月2日 15:00現在

現在値	3,365
前日比	-140(4.00%)
始値	3,450
高値	3,470
安値	3,355
前日終値	3,505
出来高	12,700
値幅制限	2,805 ~ 4,205

年初来高値	5,790
年初来安値	2,810
発行株式数	1,685 千株
単元株数	100株
時価総額	59 億円
PER	32.99 倍
PBR	2.28 倍



チャート出典：ストックウェザー株式会社

掲載されている情報は、投資判断の参考として投資一般に関する情報提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また、紹介する個別銘柄の売買を勧誘・推奨するものではありません。投資に関する最終的な決定は、利用者ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートの一部または全部を事前の承諾なしに引用、複製すること、及び形態の如何、加工の有無に関わらず、第三者に提供することを禁じます。

< 継続 >

キャリアリンク (6070) 東証 2 部

公式 HP: <http://www.careerlink.co.jp/>チャート: <http://www.stockweather.co.jp/sw2/detail.aspx?code=6070>

■ 株式データ

株価 667 円 (10 月 2 日終値)

単元株数 100 株

時価総額 約 43 億円

■ 会社概要

人材派遣を中心とした総合人材サービス事業を営む会社である。

総合人材サービス事業は、BPO 関連事業、CRM 関連事業、一般事務事業及び製造技術系事業の 4 つの事業に区分される。

官公庁等からの業務請負では、これまで官公庁等が自身で処理していた事務・入力・窓口業務・発送等の業務を同社が請け負う。一般事務事業では、一般事務職をターゲットとした人材派遣、紹介予定派遣、人材紹介並びに顧客のニーズに合った一般事務の請負を行う。製造技術系事業では、製造拠点での製造・物流に関わる業務について、人材派遣もしくは請負を行う。

■ 業績動向

9 月 22 日、業績予想の修正を発表。2015 年 2 月期の売上高を従来の 135.68 億円から、前期比 17.7% 増の 136.54 億円、営業利益が同 5.30 億円から同 2.4 倍の 7.29 億円、経常利益が同 5.20 億円から同 2.5 倍の 7.20 億円、純利益が同 3.08 億円から同 2.6 倍の 4.26 億円へと、それぞれ上方修正している。

売上高全体ではほぼ前回発表予想並みに推移する見込みだが、BPO 関連事業を中心とした新規受注案件の粗利率が前回予想より良化しており、今後も堅調に推移するものと予想している。また、BPO 大型案件の業務処理及び業務品質の一層の向上を推進するため、事務機械化等により省力化が進んだ間接部門の社員を BPO 大型案件事務センターのスーパーバイザー (チームリーダー) へ適宜振り向けていることから、販売費及び一般管理費の人件費等が前回予想より下回ることが見込まれている。

掲載されている情報は、投資判断の参考として投資一般に関する情報提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また、紹介する個別銘柄の売買を勧誘・推奨するものではありません。投資に関する最終的な決定は、利用者ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートの一部または全部を事前の承諾なしに引用、複製すること、及び形態の如何、加工の有無に問わず、第三者に提供することを禁じます。

チャート

 キャリアリンク (6070) 東証2部

 財務情報

株価情報

チャート

時系列データ

株主優待

2014年10月2日 15:00現在

現在値	667
前日比	-26(-3.76%)
始値	663
高値	689
安値	660
前日終値	693
出来高	87,200
値幅制限	593 ~ 793

年初来高値	758
年初来安値	463
発行株式数	6,247 千株
単元株数	100株
時価総額	43 億円
PER	25.20 倍
PBR	2.40 倍



チャート出典：ストックウェザー株式会社

掲載されている情報は、投資判断の参考として投資一般に関する情報提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また、紹介する個別銘柄の売買を勧誘・推奨するものではありません。投資に関する最終的な決定は、利用者ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートの一部または全部を事前の承諾なしに引用、複製すること、及び形態の如何、加工の有無に関わらず、第三者に提供することを禁じます。

< 継続 要注目 >

デジタルアドベンチャー (4772) JASDAQグロース公式HP:<http://www.digiadv.co.jp/>チャート:<http://www.stockweather.co.jp/sw2/detail.aspx?code=4772>**■株式データ**

株価 37 円 (10 月 2 日終値)

単元株数 1000 株

時価総額 約 21 億円

■会社概要

大型韓国コンテンツおよび著作権ビジネス等を展開し、韓国芸能事務所等との提携・企画により、インターネット媒体との組合せによる媒体上での映画チケット、映画・有名タレントに関連するグッズのほか、有名タレント・ドラマのDVD等の販売を同社で行うとともに、韓国ドラマあるいは映画の配給権、それに関連する諸権利を国内関連企業と提携取得して事業化。また、所属アーティストの日本におけるマネジメントを行い、音楽活動、イベント、コマーシャル撮影等の企画運営事業を行う。さらに、コミュニティを形成して、ターゲットコンテンツに対して強いロイヤリティを持つユーザーを囲い込み、そのコミュニティ内でのコンテンツ配信およびオリジナルグッズ販売等によるユーザー参加型コンテンツを強化するというコンセプトに基づき事業を行う。さらに、自社テレビ局「DATV」において、スカパー！Ch.750 を中心に通信衛星（CS）放送事業を展開し、Discover Asia-enta! TeleVision をテーマにアジア・エンターテインメント・チャンネルとしてアジアのプレミアムコンテンツを放送。

■業績動向


8 月 6 日に決算を発表。14 年 12 月期第 2 四半期累計(1-6 月)の連結経常損益は 1 億 2600 万円の赤字(前年同期は 3 億 5000 万円の赤字)に赤字幅が縮小した。

会社側が発表した上期実績と据え置いた通期計画に基づいて、当社が試算した 7-12 月期(下期)の連結経常損益は 1 億 3600 万円の黒字(前年同期は 1 億 8800 万円の赤字)に浮上する見通しとなった。

直近 3 ヶ月の実績である 4-6 月期(2Q)の連結経常損益は 4600 万円の赤字(前年同期は 3 億 2900 万円の赤字)に赤字幅が縮小し、売上営業損益率は前年同期の-60.5%→-14.7%に急改善した。

掲載されている情報は、投資判断の参考として投資一般に関する情報提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また、紹介する個別銘柄の売買を勧誘・推奨するものではありません。投資に関する最終的な決定は、利用者ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートの一部または全部を事前の承諾なしに引用、複製すること、及び形態の如何、加工の有無に問わず、第三者に提供することを禁じます。

チャート

 デジタルアドベンチャー (4772) JASDAQグロス

 財務情報

株価情報

チャート

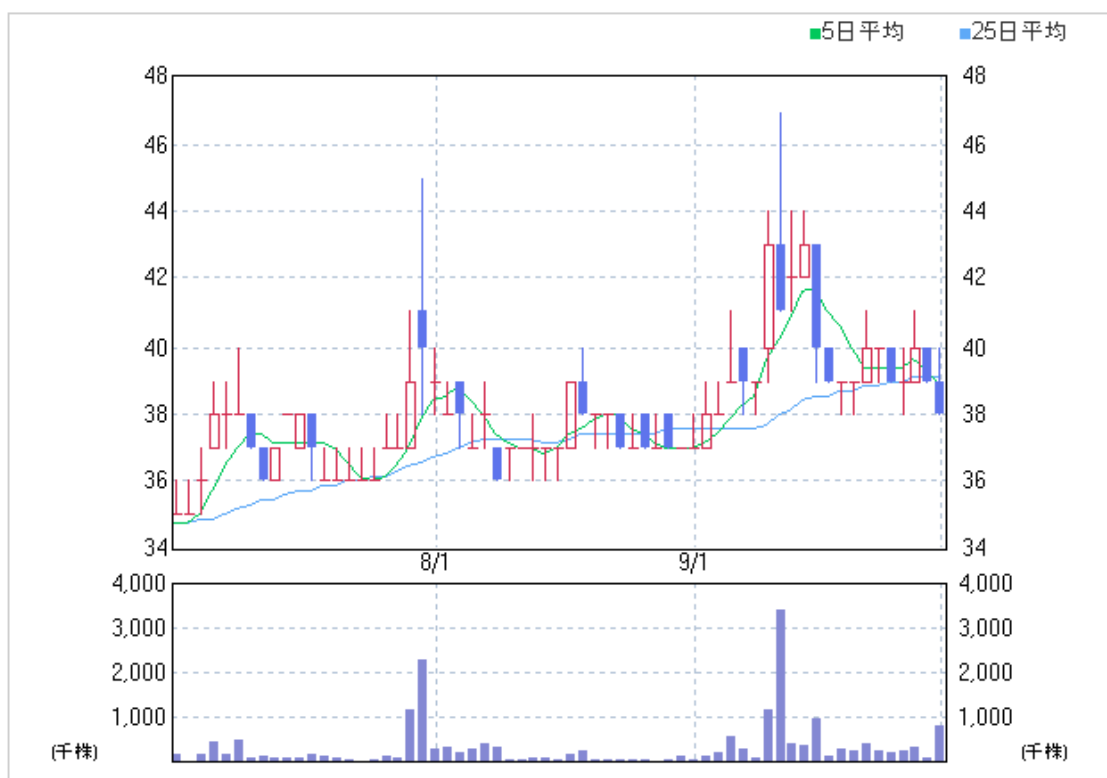
時系列データ

株主優待

2014年10月2日 15:00現在

現在値	37
前日比	-1(-2.64%)
始値	37
高値	38
安値	37
前日終値	38
出来高	113,000
値幅制限	8 ~ 68

年初来高値	49
年初来安値	29
発行株式数	54,393 千株
単元株数	1,000株
時価総額	21 億円
PER	-4.76 倍
PBR	1.19 倍



チャート出典：ストックウェザー株式会社

掲載されている情報は、投資判断の参考として投資一般に関する情報提供を目的としたものであり、投資の勧誘を目的としたものではありません。また、紹介する個別銘柄の売買を勧誘・推奨するものではありません。投資に関する最終的な決定は、利用者ご自身の判断でなさるようお願いいたします。このレポートの一部または全部を事前の承諾なしに引用、複製すること、及び形態の如何、加工の有無に問わず、第三者に提供することを禁じます。